

# 吹奏楽でコントラバスを弾くために、知っておきたい最後のポジション 第7ポジション

## ・第7ポジション

親指は楽器の側面、手のひらは少し下り楽器の肩側に位置します。肘は少し上げておくと安定して押しえられます。

前回に続き、吹奏楽作品で主に使用するのはG線（たまにD線）で、A線とE線はほとんど使用することはありません。ここでは、A音の並びまで覚えておきましょう。

G線を使った第6と第7の中間ポジションの音列

または

## 第7ポジション 各弦の音

メトロノームと合わせて各弦の音を覚えよう！

はじめはゆっくりから、弓を全部使って、または音符の長さに合わせた配分で練習します。弓と弦は直角に、左手の形は開放弦を弾いているときも弦の上でキープしておきましょう。

♩ = 44 ~

G線

D線

A線